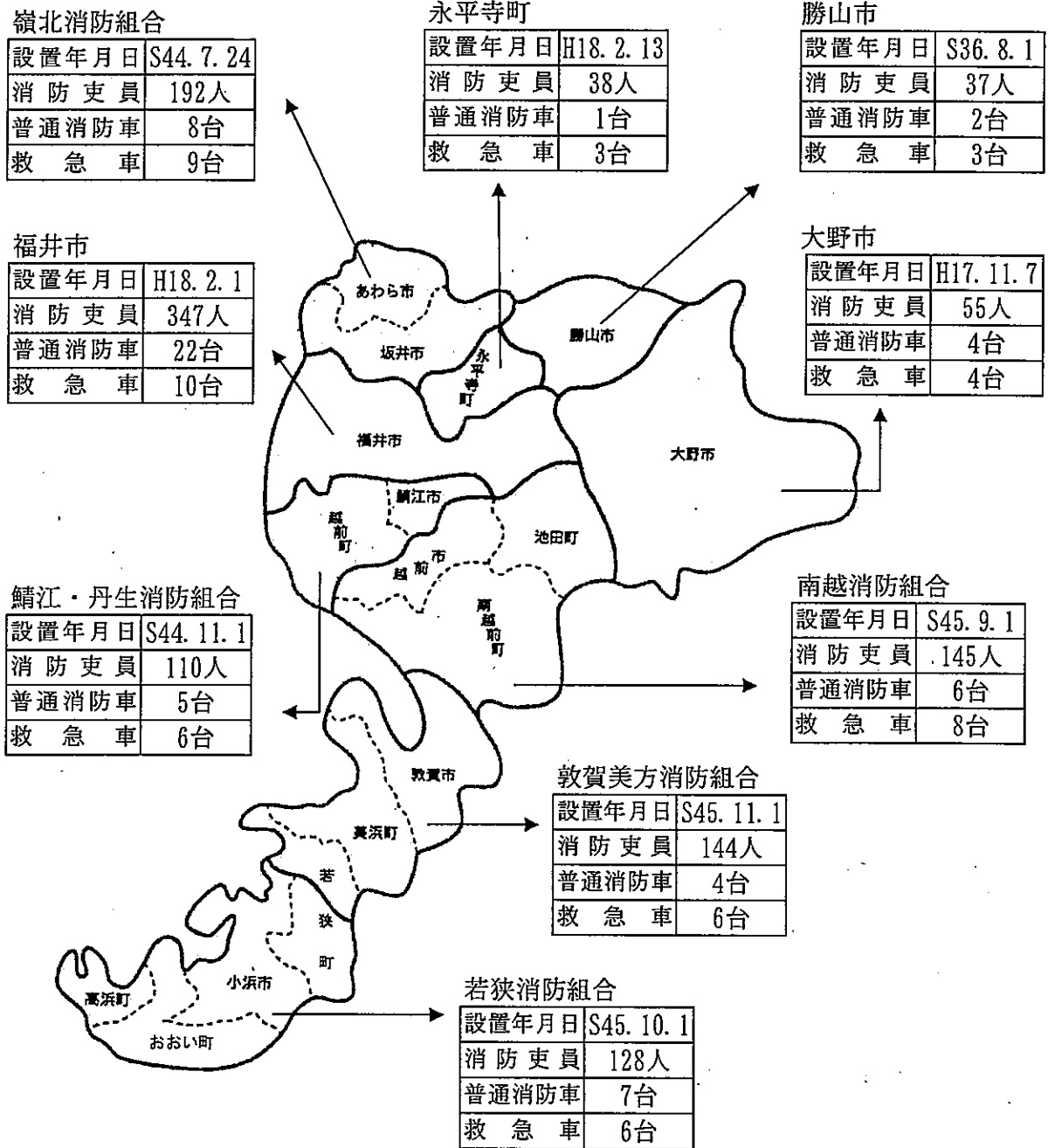


消 防 編

第1章 消 防 の 概 要

第1表 福井県常備消防体制(平成24年4月1日現在)



※普通消防車とは、普通消防ポンプ自動車であり、台数については消防団分を含まない

第2表 消防の概況表

面積（国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」H23. 10. 1現在）		4,189.88	km ²
平成22年国勢調査（確定値）人口		806,314	人
住民基本台帳人口（H24. 4. 1現在）		800,097	人
住民基本台帳世帯数（H24. 4. 1現在）		277,219	世帯
65才以上高齢者数（「福井県の高齢者人口状況 H24.4.1現在」 <small>※「住民基本台帳」および「外国人登録原票」による市町村集計</small> ）		202,117	人
高齢化率（「」）		25.2	%
地域別人口	福井坂井地区（平成22年国勢調査 確定値）		409,332 人
	奥越地区		60,757 人
	丹南地区		190,821 人
	嶺南地区		145,404 人
2 3 年 火 災 状 況	火災件数		190 件
	うち	建物火災件数	122 件
		林野火災件数	3 件
	建物焼損面積		6,528 m ²
	林野焼損面積		110 a
	損害額		367,966 千円
	うち	建物火災	348,959 千円
		死者（自殺者数内数）	
	負傷者		39 人
出火率（人口1万人に対する出火件数）※H23年3月末住民基本台帳人口による		2.36	件
2活 3動 年 救 急 状 況	救急出場件数		26,357 件
	うち	急病	15,553 件
		交通事故	2,893 件
		一般負傷	3,846 件
搬送人員		25,443 人	
消 防 本 部 ・ 署 所	消防本部	単独設置市	3
		単独設置町	1
		消防一部事務組合	5
	消防署数		20
	出張所数		30
	消防職員	消防吏員	1,196 人
		その他の職員	30 人
合計		1,226 人	
消 防 団	消防団数		18
	分団数		235
	消防団員	非常勤団員数	5,688 人
		常勤団員数	0 人
		合計	5,688 人

消 防 車 両 等	区 分		消防本部・署所	消 防 団	
	普通消防ポンプ自動車		59 台	147 台	
水槽付消防ポンプ自動車		22 台	—		
はしご付消防ポンプ自動車		12 台	—		
屈折はしご付消防ポンプ自動車		2 台	—		
大型高所放水車		1 台	—		
泡原液搬送車		1 台	—		
化学消防自動車		16 台	—		
指揮車		21 台	—		
小型動力ポンプ付積載車		0 台	172 台		
小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)		30 台	142 台		
広報車		34 台	—		
資機材搬送車		25 台	—		
屈折放水塔車		1 台	—		
救急自動車		55 台	—		
救助工作車		16 台	—		
その他の車両		37 台	—		
消 防 水 利	消火栓	公 設		17,922 個	
		私 設		98 個	
	防火水槽	100㎡以上		84 基	
		60㎡以上 100㎡未満		121 基	
		40㎡以上 60㎡未満		4,712 基	
		20㎡以上 40㎡未満		526 基	
	井戸	公 設		85 個	
私 設		—			
そ の 他				612 個	
通 信 施 設 等	消防用無線		基地局および固定局		49 局
			移動局		651 局
	防災行政無線	市町	同報無線	同報親局	21 局
				同報受信設備	15,493 局
			移動無線	基地局	27 局
		移動局		953 局	
		県	固定系	地上系	31 局
				衛星系	74 局
	移動系		基地局等	30 局	
			移動局等	199 局	
	テレビ監視装置				2 基
火災報知専用電話				120 回線	
消防電話				110 回線	

第2章 火災の実態

1 概 況

平成23年中の火災発生件数は190件、死者12人、負傷者39人、損害額3億6797万円、焼損棟数176棟、り災世帯数92世帯、り災人員225人となっており、一日当たりの損害状況は第1表のとおりで、概ね毎日100万円が灰じんに帰していることになる。

火災発生件数、損害額および死傷者数の過去10年間の推移は、第1図、第2図のとおりであり、火災発生件数においては、平成17年中が最も多く、平成23年中が最も少ない。

2 出火件数および損害額の状況

(1) 出火件数

総出火件数は190件で、これを火災種別ごとにみると、第3図のように建物火災が122件で全体の58.9%を占め、車両火災29件(15.3%)、林野火災3件(1.6%)、船舶火災1件(0.5%)、その他火災35件(18.4%)となっている。

また、建物火災だけでみると、第4図のように一般住宅が49件(40.2%)で最も多く、次いで工場12件(9.8%)、共同住宅10件(8.2%)、複合用途(特定)6件(4.9%)、複合用途(非特定)5件(4.1%)、飲食店5件(4.1%)となっている。

第3表の月別火災発生状況表を見ると、4月の発生件数が26件で最も多く、7月が4件と最も少ない。

第4表では、市町別の火災発生状況を示している。

(2) 損害額

損害額は、3億6,797万円で、これを火災種別ごとにみると、第5図のように建物火災が3億4,896万円で全体の94.8%を占め、次いで車両火災1255万円(3.4%)となっている。火災1件当たりの損害額は194万円となる。

第3表の月別火災発生状況表をみると、5月の損害額が8,680万円で最も多く、7月が27万円で最も少ない。

3 出火原因

全火災の出火原因別状況を表したのが第6図であり、出火原因別損害状況を表したのが第6表である。

第6図をみると、出火原因ではこんろが最も多く20件で10.5%を占め、次いで、放火17件(8.9%)、たばこ16件(8.4%)、ストーブ12件(6.3%)、たき火10件(5.3%)、排気管7件(3.7%)、火入れ6件(3.2%)などとなっている。

4 火災による死者の状況

死者の死因別発生状況を表したのが第7表であり、死者の経過別、年齢別発生状況を表したのが第8表である。

第7表をみると、死因では、一酸化炭素中毒・火傷が6人、自殺が3人、火傷が2人、1人が不明となっている。

また、平成23年中の死者に占める高齢者は9人で全体の75%となった。

第1表 1日当たりの損害状況

区 分	単 位	平成23年 (A)	平成22年 (B)	対前年増加数 (A) - (B)
出 火 件 数	件	0.52	0.61	△0.09
損 害 額	万円	101	179	△78
焼 損 棟 数	棟	0.48	0.54	△0.06
り 災 世 帯 数	世帯	0.25	0.30	△0.05
り 災 人 員	人	0.62	0.86	△0.24

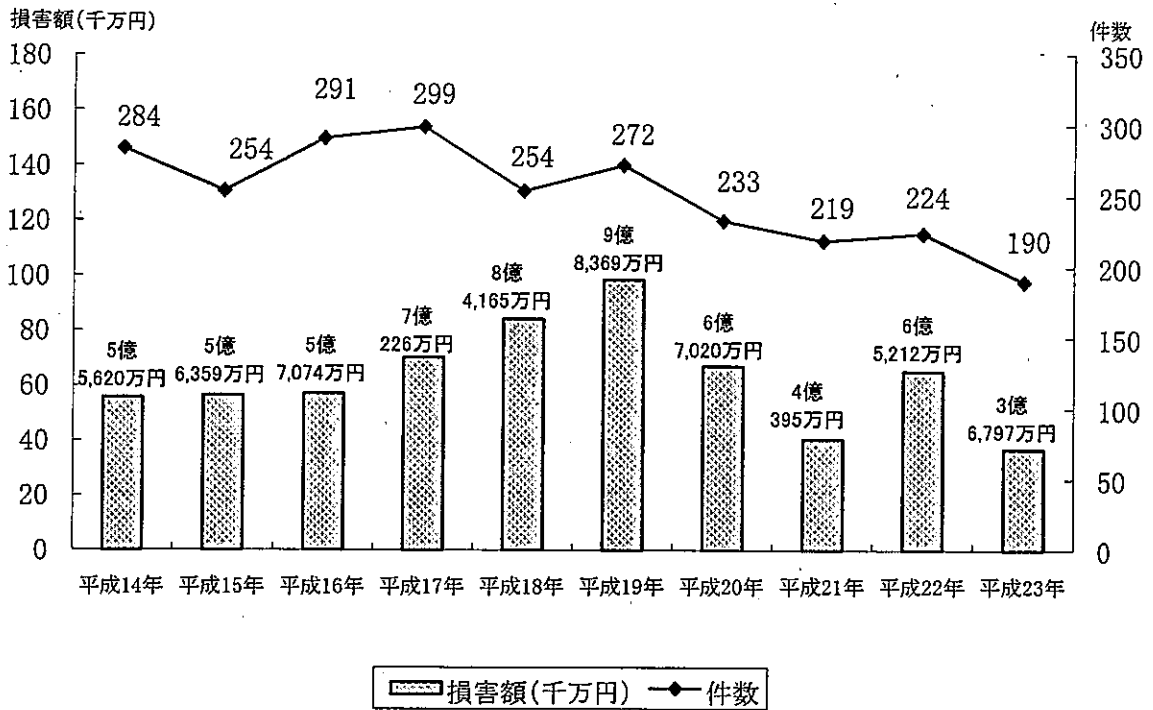
第2表 平成23年火災発生状況と前年比較表

区 分	平成23年(A)	平成22年(B)	対前年増加数 (A) - (B) = (C)	増 加 率 (C)/(B)×100(%)
総 出 火 件 数	190	224	△ 34	△ 15.2
建 物	122	142	△ 20	△ 14.1
林 野	3	6	△ 3	△ 50.0
車 両	29	39	△ 10	△ 25.6
船 舶	1	2	△ 1	-
そ の 他	35	35	0	0.0
焼 損 棟 数(棟)	176	197	△ 21	△ 10.7
全 焼	48	47	1	2.1
半 焼	6	16	△ 10	△ 62.5
部 分 焼	44	65	△ 21	△ 32.3
ぼ や	78	69	9	13.0
り 災 世 帯 数(世帯)	92	110	△ 18	△ 16.4
全 損	28	29	△ 1	△ 3.4
半 損	4	8	△ 4	△ 50.0
小 損	60	73	△ 13	△ 17.8
り 災 人 員(人)	225	313	△ 88	△ 28.1
建 物 焼 損 面 積(m ²)	6,528	8,388	△ 1,860	△ 22.2
林 野 焼 損 面 積(a)	110	111	△ 1	△ 0.9
損 害 額 合 計(千円)	367,966	652,121	△ 284,155	△ 43.6
建 物	348,959	616,516	△ 267,557	△ 43.4
林 野	305	182	123	67.6
車 両	12,552	30,741	△ 18,189	△ 59.2
船 舶	300	1,928	△ 1,628	-
そ の 他	2,947	1,936	1,011	52.2
爆 発	2,903	818	2,085	500.0
死 者(人)	12	9	3	33.3
()は放火自殺者内数	(3)	(2)	1	(50.0)
建 物	9 (2)	7 (1)	2 1	28.6 -
林 野	0	0	0	-
車 両	2 (1)	1 (0)	1 1	- -
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	1 (0)	1 (1)	0 (△ 1)	0.0 (△ 100.0)
負 傷 者(人)	39	51	△ 12	△ 23.5
建 物	30	44	△ 14	△ 31.8
林 野	0	0	0	-
車 両	5	4	1	25.0
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	4	3	1	33.3
出 火 率 (人口1万人に対する出火件数)	2.36	2.77		

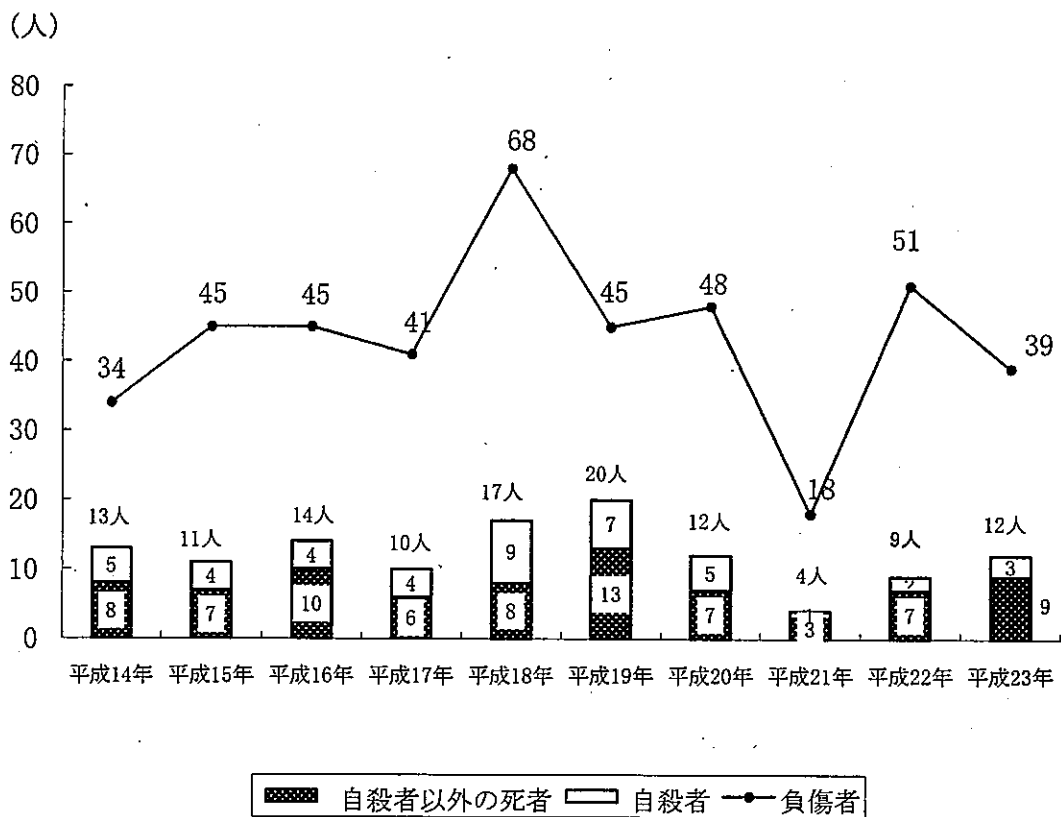
平成23年人口:平成23年3月31日現在の住民基本台帳による。

平成22年人口:平成22年3月31日現在の住民基本台帳による。

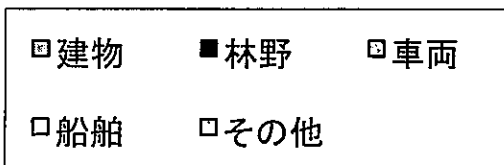
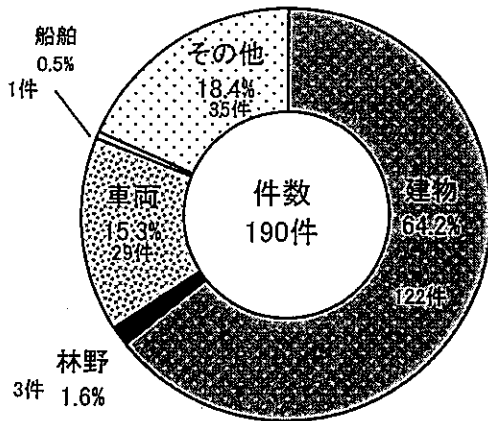
第1図 過去10年間の出火件数と損害額の推移



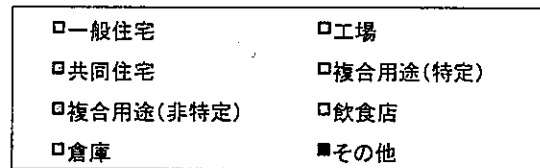
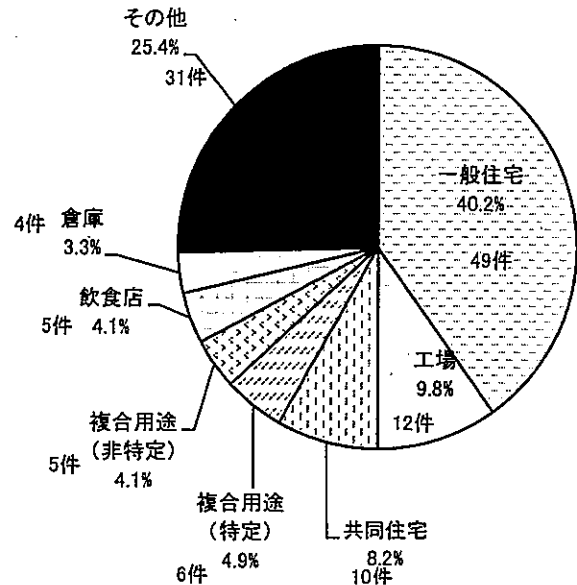
第2図 過去10年間の死傷者数の推移



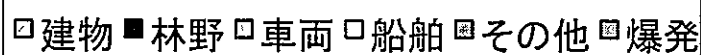
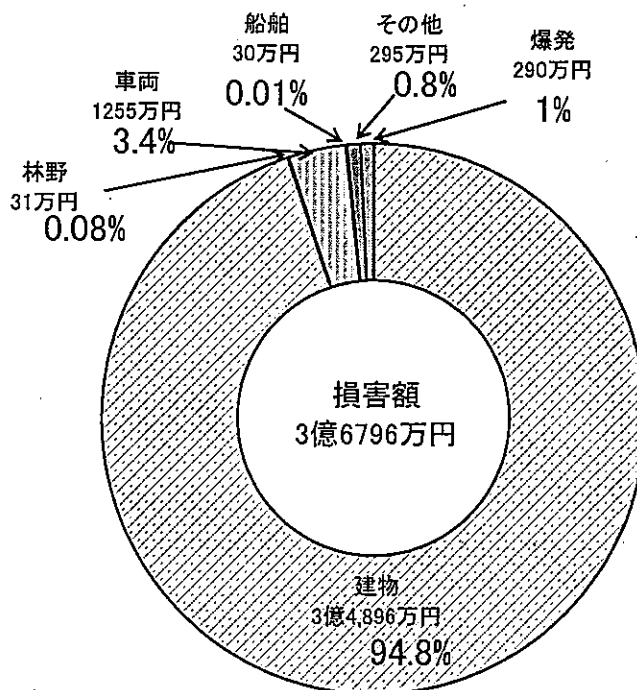
第3図 火災発生件数の内訳



第4図 うち建物火災件数の内訳



第5図 損害額の内訳



第3表 平成23年月別火災発生状況表

月	出火件数(件)						焼損棟数(棟)						焼損面積			り災世帯数(世帯)			り災人員(人)			死()内は放火自殺者(人)			損害額(千円)					
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	林野(a)	合計	全	半	小	合計	死()者	負傷者	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	爆			
																												合計	全	半
1	17	12	0	4	0	1	17	4	2	3	8	729	0	7	3	1	3	20	1(0)	5	50,376	49,744	0	631	0	1	0			
2	17	15	0	2	0	0	14	3	0	4	7	665	0	7	3	0	4	21	2(1)	6	40,425	37,360	0	362	0	47	2,656			
3	19	15	0	1	0	3	21	6	1	4	10	1,240	0	16	4	0	12	37	4(0)	2	31,212	31,153	0	43	0	16	0			
4	26	13	1	4	0	8	26	10	0	4	12	1,143	76	13	3	0	10	36	1(0)	7	48,501	45,782	196	1,788	0	735	0			
5	13	6	1	4	0	2	16	7	0	5	4	563	3	6	2	0	4	14	0(0)	2	86,803	84,740	40	1,768	0	21	234			
6	16	12	0	2	1	1	14	2	1	4	7	679	0	5	2	1	2	16	1(1)	3	30,926	29,125	0	480	300	1,008	13			
7	4	2	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1	0(0)	1	272	88	0	0	0	184	0			
8	19	10	0	2	0	7	10	0	0	5	5	20	29	4	0	0	4	8	1(1)	5	9,525	7,806	0	1,700	0	19	0			
9	11	8	0	2	0	1	11	2	0	5	4	336	0	6	3	0	3	12	0(0)	2	32,285	28,211	0	3,974	0	100	0			
10	18	8	1	3	0	6	14	6	0	4	4	336	2	7	1	0	6	12	1(0)	3	6,778	5,281	69	1,411	0	17	0			
11	10	7	0	2	0	1	9	1	0	2	6	56	0	4	0	0	4	11	0(0)	0	906	652	0	63	0	191	0			
12	20	14	0	3	0	3	22	7	2	4	9	761	0	16	7	2	7	37	1(0)	3	29,957	29,017	0	332	0	608	0			
計	190	122	3	29	1	35	176	48	6	44	78	6,528	110	92	28	4	60	225	12(3)	39	367,966	348,959	305	12,552	300	2,947	2,903			

第4表 市町別火災状況

区分	出火件数(件)							焼損棟数(棟)				り災世帯数(世帯)			り災人員(人)		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損		半損	小損
福井市	65	37	1	12	0	0	15	56	10	3	14	29	36	10	3	23	87
敦賀市	16	10	0	3	0	0	3	17	9	0	4	4	14	6	0	8	29
小浜市	10	7	0	0	1	0	2	12	5	0	3	4	3	2	0	1	8
大野市	7	6	0	1	0	0	0	7	4	0	2	1	2	2	0	0	5
勝山市	11	6	0	1	0	0	4	6	0	1	3	2	1	0	0	1	2
鯖江市	9	4	0	2	0	0	3	5	0	0	1	4	2	0	0	2	4
あわら市	6	6	0	0	0	0	0	6	0	1	0	5	3	0	0	3	6
越前市	23	18	1	3	0	0	1	24	5	0	6	13	16	3	1	12	48
坂井市	15	10	0	3	0	0	2	11	2	1	4	4	1	0	0	1	5
市計	162	104	2	25	1	0	30	144	35	6	37	66	78	23	4	51	194
永平寺町	2	2	0	0	0	0	0	4	2	0	0	2	1	0	0	1	1
池田町	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	5
南越前町	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
越前町	5	3	0	1	0	0	1	7	3	0	1	3	5	1	0	4	12
美浜町	4	3	0	1	0	0	0	6	4	0	1	1	6	4	0	2	10
高浜町	5	3	0	1	0	0	1	4	1	0	0	3	1	0	0	1	3
おおい町	3	2	0	0	0	0	1	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0
若狭町 (内訳)	5	3	0	0	0	0	2	6	2	0	3	1	0	0	0	0	0
旧三方町 敦賀美方消防管轄	4	3	0	0	0	0	1	6	2	0	3	1	0	0	0	0	0
旧上中町 若狭消防管轄	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町計	28	18	1	4	0	0	5	32	13	0	7	12	14	5	0	9	31
県計	190	122	3	29	1	0	35	176	48	6	44	78	92	28	4	60	225

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

期間:平成23年1月1日~12月31日

死傷者数(人)		焼 損 面 積			損 害 額(千円)						
死 者	負 傷 者	建 物 床 (m ²)	建 物 表 (m ²)	林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発
6	17	1,809	218	74	120,063	115,674	196	3,212	0	446	535
1	5	665	11	0	24,203	18,970	0	5,094	0	139	0
0	1	439	6	1	78,651	78,347	0	0	300	4	0
2	3	471	19	0	11,156	10,709	0	244	0	203	0
0	0	293	24	0	6,091	5,952	0	112	0	27	0
0	6	3	1	0	1,562	815	0	270	0	243	234
0	1	468	0	0	15,528	15,528	0	0	0	0	0
0	4	615	64	4	26,817	26,715	69	32	0	1	0
1	0	336	53	0	37,178	31,722	0	3,138	0	184	2,134
10	37	5,099	396	79	321,249	304,432	265	12,102	300	1,247	2,903
0	0	30	0	0	157	157	0	0	0	0	0
0	0	0	2	2	47	7	40	0	0	0	0
1	0	6	0	0	22	11	0	11	0	0	0
1	0	565	5	29	18,484	17,935	0	40	0	509	0
0	0	595	1	0	24,018	22,788	0	230	0	1,000	0
0	1	106	0	0	1,271	911	0	169	0	191	0
0	0	11	0	0	312	312	0	0	0	0	0
0	1	116	10	0	2,406	2,406	0	0	0	0	0
0	1	116	10	0	2,406	2,406	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	1,429	18	31	46,717	44,527	40	450	0	1,700	0
12	39	6,528	414	110	367,966	348,959	305	12,552	300	2,947	2,903

第5表 市町別月別火災発生件数、損害額および出火率

区 分	総計		1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
福井市	65	120,063	5	9,140	7	20,300	7	4,375	11	24,261	4	12,587	5	10,485
敦賀市	16	24,203	2	2,181	0	0	3	662	2	5,841	2	24	1	6,694
小浜市	10	78,651	1	325	0	0	0	0	1	4	1	68,459	1	300
大野市	7	11,156	2	5,409	0	0	1	4,911	0	0	0	0	0	0
勝山市	11	6,091	0	0	2	1,315	0	0	3	27	0	0	1	4,730
鯖江市	9	1,562	0	0	2	612	0	0	1	194	2	254	1	5
あわら市	6	15,528	0	0	1	87	1	15,107	2	298	0	0	0	0
越前市	23	26,817	1	714	2	14,278	4	1,654	2	3,204	0	0	1	6,663
坂井市	15	37,178	2	21,802	2	3,614	1	0	0	0	2	5,399	4	517
市 計	162	321,249	13	39,571	16	40,206	17	26,709	22	33,829	11	86,723	14	29,394
永平寺町	2	157	0	0	0	0	0	0	1	87	0	0	0	0
池田町	2	47	0	0	0	0	0	0	0	0	1	40	0	0
南越前町	2	22	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
越前町	5	18,484	0	0	1	219	1	3,640	1	14,585	1	40	0	0
美浜町	4	24,018	2	10,784	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,230
高浜町	5	1,271	0	0	0	0	1	863	0	0	0	0	0	0
おおい町	3	312	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	302
若狭町 (内訳)	5	2,406	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
旧三方町 <small>敦賀美浜消防管轄</small>	4	2,406	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
旧上中町 <small>若狭消防管轄</small>	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
町 計	28	46,717	4	10,805	1	219	2	4,503	4	14,672	2	80	2	1,532
県 計	190	367,966	17	50,376	17	40,425	19	31,212	26	48,501	13	86,803	16	30,926

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

出火率(人口1万人に対する出火件数)は、平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口により算定

期間:平成23年1月1日～12月31日

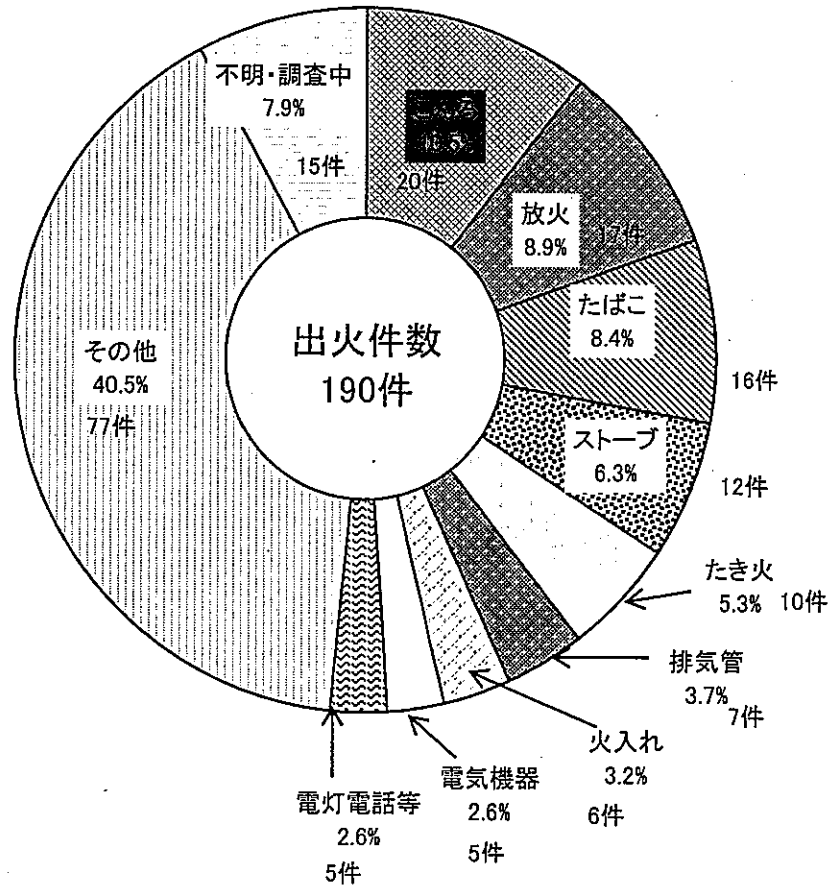
7月		8月		9月		10月		11月		12月		出火率 (人口 1万人に 対する 出火件数)
件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	
0	0	6	6,221	4	24,145	9	1,857	1	13	6	6,679	2.45
0	0	1	19	1	3,710	2	2,833	1	43	1	2,196	2.35
0	0	2	1,576	0	0	0	0	1	0	3	7,987	3.19
0	0	1	48	1	320	0	0	0	0	2	468	1.92
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	19	4.25
0	0	1	31	0	0	0	0	0	0	2	466	1.33
0	0	0	0	1	24	1	12	0	0	0	0	1.99
1	88	2	11	0	0	3	96	4	41	3	68	2.79
1	184	1	1,600	2	4,062	0	0	0	0	0	0	1.61
4	272	16	9,506	9	32,261	15	4,798	7	97	18	17,883	2.31
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	70	1.02
0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	6.21
0	0	0	0	0	0	1	11	0	0	0	0	1.69
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.08
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12,004	3.76
0	0	0	0	1	17	1	169	2	222	0	0	4.50
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.43
0	0	1	19	0	0	1	1,800	1	587	0	0	3.05
0	0	1	19	0	0	1	1,800	1	587	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	3	19	2	24	3	1,980	3	809	2	12,074	2.65
4	272	19	9,525	11	32,285	18	6,778	10	906	20	29,957	2.36

第6表 全火災の出火原因別損害状況表

期間:平成23年1月1日～12月31日

出火原因	出火件数(件)	焼損床面積(m ²)	焼損棟数(棟)	り災世帯数(世帯)	損害額(千円)
こ ん ろ	20	713	25	17	44,276
放 火	17	346	11	3	19,107
た ば こ	16	815	18	17	26,335
ス ト ー プ	12	746	16	14	24,630
た き 火	10	116	4	1	1,350
排 気 管	7	0	0	0	7,048
火 入 れ	6	0	0	0	37
電 気 機 器	5	0	3	4	188
電 灯 電 話 等	5	856	13	5	94,090
そ の 他	77	1,929	61	19	85,829
不 明 ・ 調 査 中	15	1,007	25	12	65,076
合 計	190	6,528	176	92	367,966

第6図 全火災の出火原因別状況



第7表 死者の死因別発生状況表

火災種別 \ 死因	一酸化炭素 中毒・窒息	火傷	自殺	その他	不明	合計(人)
建物火災	5	1	2	0	1	9
林野火災	0	0	0	0	0	0
車両火災	1	0	1	0	0	2
その他火災	0	1	0	0	0	1
合計(人)	6	2	3	0	1	12

第8表 死者の経過別・年齢別発生状況表

経過別 \ 年齢別(歳)	年齢別(歳)												不明	合計(人)
	0~ 5	6~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 60	61 ~ 64	65 ~ 70	71 ~ 80	81~			
熟睡等により 発見遅れる												1		1
身体不自由等により ほとんど避難できず									2					2
延焼拡大早期により 避難できず														0
逃げれば逃げられ たが機会を失する														0
避難行動を起こし たが逃げ切れず														0
出火後再進入														0
着衣着火														0
殺人・自殺							2					1		3
その他							1		2		1			4 (1)
不明・調査中									1	2				2
合計(人)	0	0	0	0	0	0	3	0	4 (1)	2 (0)	3 (0)	0	12 (1)	

※()内は一人暮らし高齢者数で内数

第3章 救急業務の実態

1 救急体制

災害により生じた事故もしくは屋外および公衆の出入りする場所、または屋内において生じた事故で、迅速に搬送する手段がない場合に傷病者を医療機関等へ搬送する業務が救急業務であるが、平成24年4月1日現在、第1表のとおり、救急自動車55台(うち高規格救急自動車49台)、救急隊員560名(うち救急救命士183名)で救急業務にあたっている。

2 救急医療体制

救急隊が搬送する傷病者を受け入れる救急告示医療機関数は、平成24年4月1日現在、第2表のとおり61施設である。

3 救急活動状況

救急活動状況を表したのが第3表であり、救急出場件数は26,357件、搬送人員は25,443人となっている。県内1日あたりの出場件数は約72件となり、約20分に1回の割合で救急隊が出場したことになる。

過去10年間の出場件数および搬送人員の推移を表したのが第1図であり、出場件数、搬送人員ともにほぼ毎年増加している。

出場件数、搬送人員の事故種別内訳を表したのが第2図、第3図であり、出場件数の事故種別内訳では、急病が15,553件で、全体の59.0%を占め、次いで一般負傷3,846件(14.6%)、交通事故2,893件(11.0%)などとなっている。搬送人員では急病が14,623人で全体の55.5%を占め、次いで一般負傷3,693人(14.5%)、交通事故3,389人(13.3%)などとなっている。

第1表 救急体制状況表

平成24年4月1日現在

消防(局)本部名	救急自動車			救急隊員					
	高規格救急車	通常型	合計	専任		兼任		合計	
				救急救命士		救急救命士		救急救命士	
福井市	8	2	10	65	20	36	9	101	29
大野市	4	0	4			43	15	43	15
勝山市	2	1	3			27	8	27	8
永平寺町	3	0	3			33	8	33	8
嶺北消防組合	8	1	9			91	29	91	29
鯖江・丹生消防組合	6	0	6			103	28	103	28
南越消防組合	7	1	8	4	4	75	18	79	22
敦賀美方消防組合	6	0	6	26	22	8		34	22
若狭消防組合	5	1	6	9	5	40	17	49	22
合計	49	6	55	104	51	456	132	560	183

第2表 医療機関状況表

平成24年4月1日現在

種別 告示別	国・公立	公的	私的		合計
			病院	診療所	
救急告示医療機関	8	4	30	19	61
その他の医療機関	28	2	24	749	803
合計	36	6	54	768	864

第3表 救急活動状況

(平成23年中)

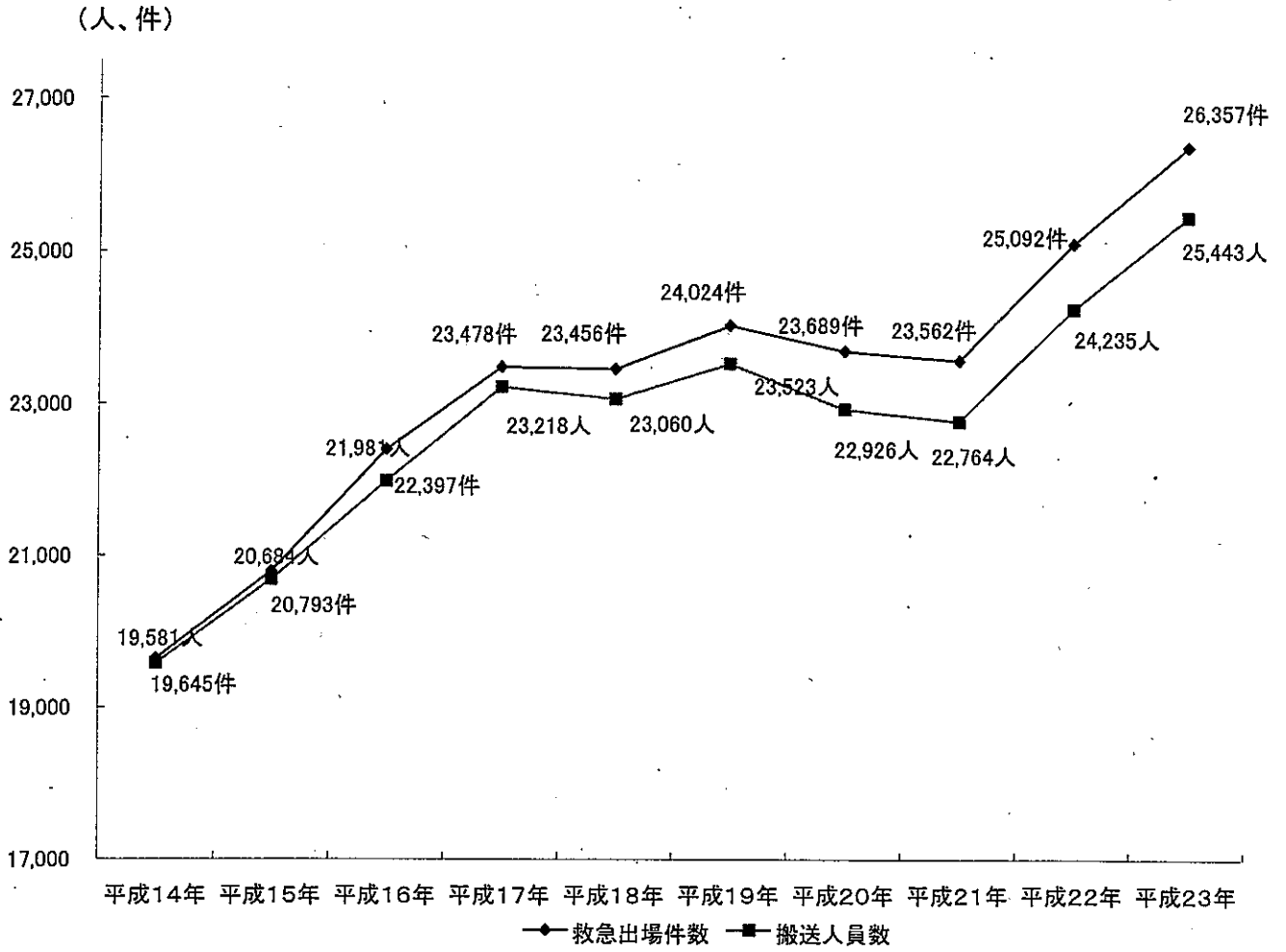
	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損傷	急病	その他
救急出場件数	26,357	94	8	49	2,893	268	231	3,846	106	280	15,553	3,029
搬送人員	25,443	36	7	30	3,389	268	230	3,693	91	188	14,623	2,888

第4表 高速自動車道における救急活動状況表

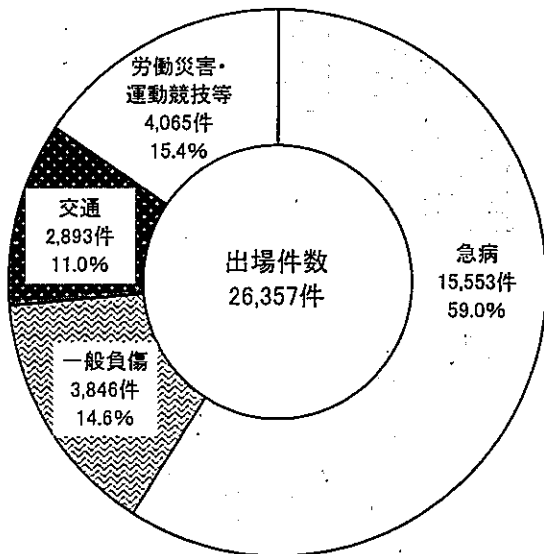
(平成23年中)

高速道路名 担当消防本部名	北陸自動車道								舞鶴若狭自動車道		計
	嶺北消防組合 消防本部		福井市 消防局		鯖江・丹生消防 組合消防本部		南越消防組合 消防本部		敦賀美方消防 組合消防本部		
I C 名	金津	丸岡	福井北	福井	鯖江	武生	今庄	敦賀	大飯高浜		
救急出動件数	8	5	12	6	18	14	29		31	6	129
搬送人員	9	7	13	1	17	17	33		34	3	134

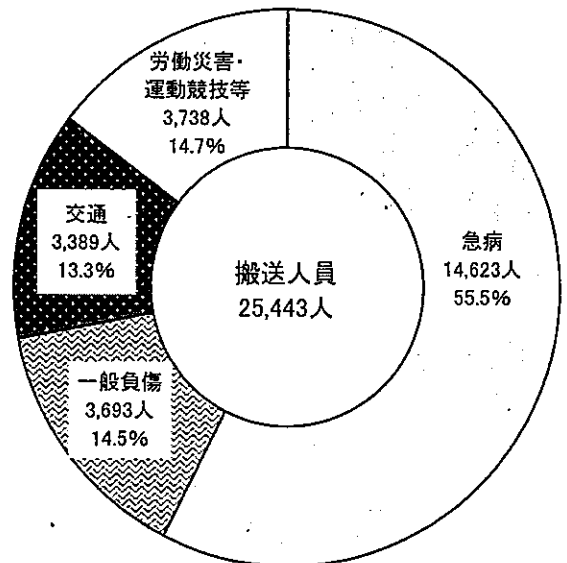
第1図 過去10年間の救急活動の推移



第2図 出場件数の事故種別内訳



第3図 搬送人員の事故種別内訳



第4章 予 防 行 政 の 概 況

1 防火対象物定期点検報告制度

不特定多数の人が出入りするなど一定の防火対象物について、所有者や賃借人等のうち管理について権原を有する人が、火災予防のために資格者による定期点検を行い、その結果を消防機関へ報告する制度である。

この制度による平成23年4月1日から平成24年3月31日までの状況は第1表のとおりである。

第1表 防火対象物定期点検報告制度実施状況表

防火対象物の区分		点検を要する防火対象物数		点検報告済防火対象物数		特例認定済防火対象物数		
		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	
1	イ	劇場、映画館、演芸場または観覧場	31	0	12	0	10	0
	ロ	公会堂または集会場	222	0	119	0	57	0
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場またはダンスホール	54	0	36	0	2	0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	2	0	2	0	0	0
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	1	7	0	2	0	0
	ロ	飲食店	14	38	8	7	1	0
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗または展示場	163	21	80	5	15	2
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	40	85	17	37	16	16
6	イ	病院、診療所または助産所	31	8	17	1	10	5
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、精神障害者社会復帰施設等	6	1	3	0	2	0
	ハ	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、精神障害者社会復帰施設（軽微）等	1	2	0	2	1	0
	ニ	幼稚園または特別支援学校	2	0	1	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	3	0	1	0	2	0
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が上記に該当する用途に併用されているもの	200	48	93	8	44	2
16の2		地下街	0	0	0	0	0	0
合計			770	210	389	62	160	25

【備考】

- ・点検報告済防火対象物とは、1年に1回、防火対象物点検資格者による点検報告が必要なもので、点検の結果、点検基準に適合していると認められた防火対象物。「防火基準点検済証」を表示することができる。
- ・特例認定済防火対象物とは、一定の要件を満たしているもので、申請によって点検報告の義務が3年間免除される防火対象物。「防火優良認定証」を表示することができる。
- ・第1号該当とは、収容人員が300人以上の防火対象物
- ・第2号該当とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当する防火対象物
 - 特定用途部分が地階または3階以上に存するもの（避難階は除く）
 - 階段が2以上設けられていないもの
- ・調査基準日…平成24年3月31日
防火対象物の区分については、消防法施行令別表第1は改正されているが（平成19年6月13日公布・平成21年4月1日施行）、調査基準日現在の内容で記載している。
- ・調査期間…平成23年4月1日～平成24年3月31日

2 消防設備士試験・講習の状況

消防設備士は、甲種・乙種合わせて869人の受験者に対して323人が合格し、合格率は37.2%であった。その状況は第2表のとおりである。

また、免状所有者に対する義務講習は594人が受講した。その状況は第3表のとおりである。

第2表 消防設備士試験実施状況表

試験日：平成23年8月28日（日）

平成24年2月12日（日）

区 分	平成23年度								免状交付延べ数	
	受験者数（人）		合格人数（人）		合格率（%）		免状交付数		甲種	乙種
	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種		
特 類	11		5		45.5%		5		10	
第 1 類	103	21	17	7	16.5%	33.3%	16	7	1,106	281
第 2 類	28	4	8	3	28.6%	75.0%	8	3	302	81
第 3 類	19	7	5	3	26.3%	42.9%	5	3	212	54
第 4 類	168	115	45	36	26.8%	31.3%	45	35	2,451	869
第 5 類	39	11	14	4	35.9%	36.4%	14	4	252	97
第 6 類		167		59		35.3%		58		1,761
第 7 類		176		117		66.5%		117		2,593
計	368	501	94	229	25.5%	45.7%	93	227	4,333	5,736

第3表 消防設備士義務講習実施状況表

区 分	受 講 対 象 者 区 分	受講者数（人）	実 施 年 月 日
消 火 設 備	第1類, 第2類, 第3類 消防設備士	121	平成23年10月20日
避難設備・消火器	第5類, 第6類（乙） ”	143	平成23年10月21日
警 報 設 備	第4類, 第7類（乙） ”	330	平成23年10月27日、28日
合 計		594	

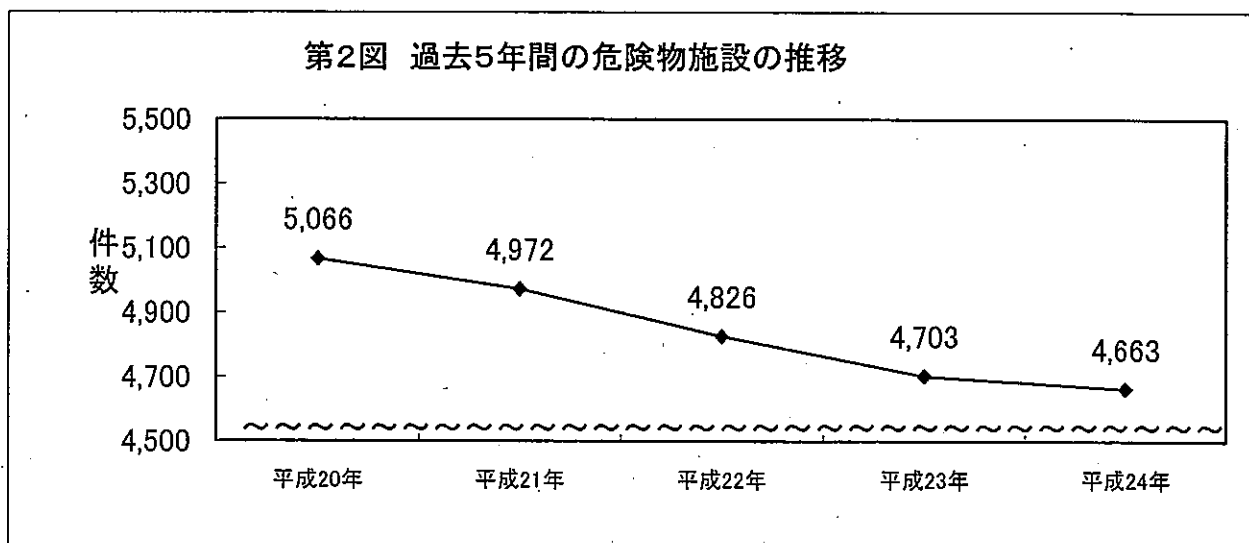
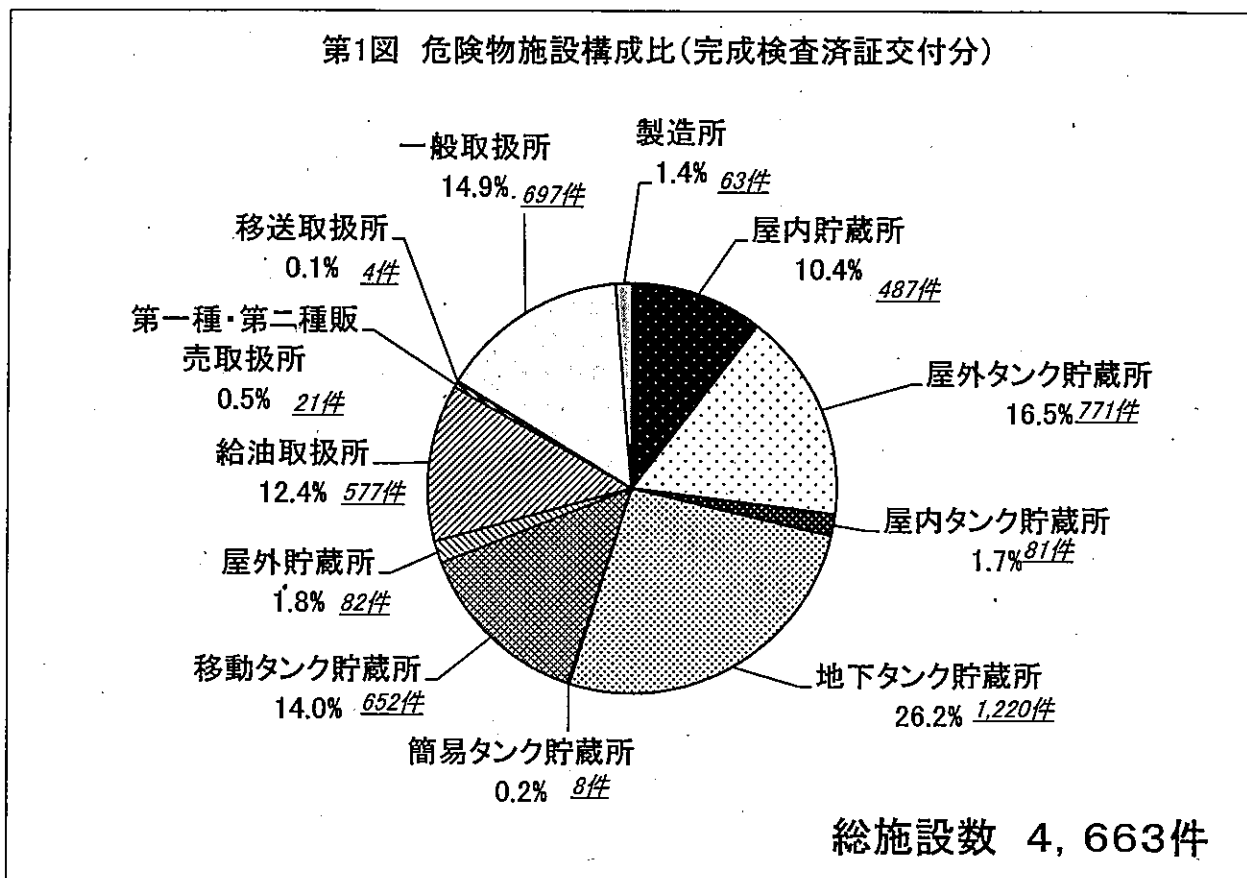
第5章 危険物規制

1 概況

(1) 危険物規制は、福井市、大野市、勝山市および永平寺町においては当該市町が、またその他の市町においてはそれぞれの加入する消防組合において行なわれている。

なお、県内の総施設数は第1図のとおりである。(平成24年3月31日現在)

(2) 危険物の総施設数の推移は第2図のとおり減少傾向であり、前年に対し40件減少している。



第1表 施設別危険物施設数

平成24年3月31日現在

危険物施設の別 消防(局)本部名	製造所 (A)	貯蔵所									取扱所					合計 (A+B+C)	事業所		
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	準特定屋外タンク貯蔵所		屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計 (B)	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所			一般取扱所	小計 (C)
				特定屋外タンク貯蔵所	特定屋外タンク貯蔵所														
福井市	16	116	193	5	20	30	332	1	192	20	884	149	11	1	1	153	315	1,215	639
大野市		10	22				69		36		137	29				32	61	198	119
勝山市	2	5	31			1	57		20	3	117	19				22	41	160	100
永平寺町		8	6			2	25		15		56	9				16	25	81	49
嶺北消防組合	25	94	172	4	36	14	223	1	146	19	669	97			2	184	283	977	358
鯖江・丹生消防組合	5	63	79	1		7	137		45	9	340	50	4	4		62	120	465	313
南越消防組合	13	71	114			12	151	2	68	16	434	73				72	145	592	288
敦賀美方消防組合	1	67	111	8	8	12	135		77	12	414	96			1	91	188	603	236
若狭消防組合	1	53	43			3	91	4	53	3	250	55	1			65	121	372	167
合計	63	487	771	18	64	81	1,220	8	652	82	3,301	577	16	5	4	697	1,299	4,663	2,269

- 注：1 貯蔵所および取扱所の区分は危険物の規制に関する政令の区分による（以下の表においても同様）。
 2 本表には、設置を許可した施設のうち、完成検査済証を交付した施設数から廃止届を受理した施設数を除いた数を記載（以下の表においても同様）。
 3 準特定屋外タンク貯蔵所には、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が五百リットル以上千リットル未満のものを記載（以下の表においても同様）。
 4 特定屋外タンク貯蔵所数は、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が千リットル以上のものを記載（以下の表においても同様）。
 5 事業所数は、危険物施設を有する事業所の数を記載。

第2表 指定数量別・類別危険物施設数

平成24年3月31日現在

危険物施設の別 数量別・類別	製 造 所 (A)	貯 蔵 所										取 扱 所					合 計 (A+B+C)		
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計 (C)	
5倍以下	5	215	148			57	711	7	448	25	1,611	37	14			319	370	1,986	
5倍を超えて10倍以下	5	125	127			20	268	1	22	29	592	60	2			171	233	830	
10 " 50 "	31	89	257			4	188		34	24	596	143		5		127	275	902	
50 " 100 "	8	19	80				30		142	3	274	90				33	123	405	
100 " 150 "	3	22	33				11		5		71	66				16	82	156	
150 " 200 "		6	8	1	3		6			1	21	76				13	89	110	
200 " 1,000 "	11	9	52	13	3		5		1		67	105			1	11	117	195	
1,000 " 5,000 "		2	23	4	17		1				26					3	3	29	
5,000 " 10,000 "			4		2						4					2	2	6	
10,000倍を超えるもの			39		39						39				3	2	5	44	
合 計	63	487	771	18	64	81	1,220	8	652	82	3,301	577	16	5	4	697	1,299	4,663	
単 独	第 1 類		12								12					1	1	13	
	第 2 類	1	4								4					2	2	7	
	第 3 類		2								2					3	3	5	
	第 4 類	46	424	767	18	64	81	1,220	8	652	81	3,233	577	16	5	4	670	1,272	4,551
	第 5 類		21	2								23						0	23
	第 6 類			2								2						0	2
混 在	16	24								1	25					21	21	62	
合 計	63	487	771	18	64	81	1,220	8	652	82	3,301	577	16	5	4	697	1,299	4,663	

注：1 数量別の欄は、危険物施設で貯蔵または取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を指定数量の倍数によって表したものである。
 2 類別の欄の単独には、類を同じくする危険物のみを貯蔵または取り扱っている危険物施設の数、混在には、類を異にする危険物を貯蔵または取り扱っている危険物施設の数に記載。

第3表 危険物施設に対する立入検査状況

平成23年 4月 1日から
平成24年 3月31日まで

危険物施設の別 消防(局)本部名		製 造 所 (A)	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計 (A+B+C)		
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所		一 般 取 扱 所	小 計 (C)
福 井 市	検査施設数	10	38	109	17	213		189	6	572	119			1	89	209	791
	延回数	15	54	129	25	264		200	6	678	147			1	117	265	958
大 野 市	検査施設数		1	1		9		34	1	46	5				5	10	56
	延回数		1	1		9		35	1	47	5				5	10	57
勝 山 市	検査施設数		1	4	1	30		19		55	4				4	8	63
	延回数		1	4	1	30		19		55	4				4	8	63
永 平 寺 町	検査施設数		8	6	2	25		22		63	9				16	25	88
	延回数		8	6	2	25		22		63	9				16	25	88
嶺北消防組合	検査施設数	25	85	158	10	184	1	149	19	606	90			2	164	256	887
	延回数	25	85	158	10	184	1	149	19	606	90			2	164	256	887
鯖江・丹生消防組合	検査施設数	2	2	14		11		47		74	22				10	32	108
	延回数	2	2	14		11		47		74	22				10	32	108
南越消防組合	検査施設数	6	5	5	13	37	2	69	3	134	38				35	73	213
	延回数	9	5	13	15	37	2	76	3	151	43				50	93	253
敦賀美方消防組合	検査施設数	2	4	11		18		62	1	96	40				13	53	151
	延回数	2	4	11		18		62	1	96	40				13	53	151
若狭消防組合	検査施設数	1	30	29	3	59	2	32	4	159	47				40	87	247
	延回数	1	31	29	3	59	2	35	4	163	48				44	92	256
合 計	検査施設数	46	174	337	46	586	5	623	34	1,805	374			3	376	753	2,604
	延回数	54	191	365	56	637	5	645	34	1,933	408			3	423	834	2,821

注：1 検査施設数の欄は、立入検査を行った施設数を危険物施設の区分ごとに記載。
2 延回数の欄は、立入検査を行った延回数を危険物施設の区分ごとに記載。

第5表 危険物取扱者試験実施状況

区 分 種 別		平成20年度 合格率 (%)	平成21年度 合 格 率 (%)	平成22年度 合 格 率 (%)	平成23年度		
					受験者数 (人)	合格者数 (人)	合 格 率 (%)
甲	種	28.0	28.9	30.5	221	63	28.5
乙	第 1 類	63.5	66.4	64.6	407	290	71.3
	第 2 類	63.2	65.8	72.6	280	199	71.1
	第 3 類	60.3	55.8	71.0	384	255	66.4
	第 4 類	36.4	35.4	34.8	3,089	1,191	38.6
	第 5 類	64.8	63.0	67.5	370	248	67.0
	第 6 類	69.4	74.3	66.8	453	294	64.9
	小 計	46.4	46.7	47.6	4,983	2,477	49.7
丙	種	53.2	56.2	62.8	626	342	54.6
合 計		46.7	47.1	48.5	5,830	2,882	49.4

第6表 危険物取扱者保安講習実施状況

区 分 講習種別		平成20年度 受講者数 (人)	平成21年度 受講者数 (人)	平成22年度 受講者数 (人)	平成23年度	
					受講者数 (人)	講習実施回 数・(回)
給 油 取 扱 所		436	481	406	432	7
石、油 コ ン ビ ナ ー ト		33	28	31	40	1
そ の 他		1,100	1,213	1,201	1,123	9
合 計		1,569	1,722	1,638	1,595	17

- 注：1 「給油取扱所」は、給油取扱所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 2 「石油コンビナート」は、石油コンビナート等災害防止法上の特定事業所における危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 3 「その他」は、「給油取扱所」および「石油コンビナート」以外の危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。

2. 危険物施設の火災・漏えい事故等

- (1) 過去5年間に於ける危険物の災害事故発生件数は、平成23年が8件と最も多い。
 (2) 過去5年間の危険物施設別の災害事故発生件数は、一般取扱所での事故が11件と最も多い。

第7表 過去5年間の危険物施設における災害事故発生件数

年	危険物施設の別 内訳	製造所 (A)	貯蔵所						小計 (B)	取扱所					その他 (D)	合計 (A+B+C+D)		
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所		屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所			一般取扱所	小計 (C)
平成19年	火災							0						1	1		1	
	漏えい			1		1			2						0		2	
	その他								0	2					2		2	
平成20年	火災							0							0		0	
	漏えい							1	1	2					2		3	
	その他								0	2					2		2	
平成21年	火災	1						0							0		1	
	漏えい				1			1	2					1	1		3	
	その他								0					1	1		1	
平成22年	火災	1						0						2	2		3	
	漏えい							0	1					2	3		3	
	その他							0							0		0	
平成23年	火災							0						2	2		2	
	漏えい							3	3	1				2	3		6	
	その他								0						0		0	
火災計		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	6	
漏えい計		0	0	1	0	2	0	5	0	8	4	0	0	0	5	9	0	16
その他計		0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	5	0	7	
総計		2	0	1	0	2	0	5	0	8	8	0	0	0	11	19	0	29

注：1 危険物施設の別の「その他」には、危険物運搬中の事故または無許可の危険物施設など、許可を受けている危険物施設以外での事故件数を記載。

第6章 消防の概要

1 消防の組織〈消防機関と人員〉

昭和23年消防組織法施行後、市町村消防の原則が確立され、昭和48年7月1日大野地区消防組合が発足したことにより、県下全域にわたり消防の常備化が実現した。消防吏員は平成24年4月1日現在で1,196名である。

また、消防団員数は平成24年4月1日現在で5,688名であるが、近年の社会経済情勢の変化の影響を受けて、団員数の減少、サラリーマン団員の増加等の課題に直面しており、消防団の充実強化を一層推進することが必要である。

2 消防施設

(1) 消防機械

消防機械の保有状況は第8表および第9表のとおりであるが、特に近年の救急需要の増加に伴い、各消防本部とも高規格救急自動車の導入を推進している。これにより、高度な救急処置を実施することができ、救命率の向上を図っている。

(2) 消防水利

消防水利は、消防機械とともに、火災鎮火のために重要不可欠なものである。

これについては、消防に必要な水利の確保と管理のため「消防水利の基準」が定められ、その基準に適合したものを消防水利としている。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と河川等の自然水利があり、その保有状況は第11表のとおりである。

3 民間防火組織

(1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、幼年期における防火教育の重要性、防火活動を通じての正しい社会的態度の養成の必要性などの観点からはじめられたもので、幼稚園、保育園の指導者を中心に消防機関の協力を得て幼年消防活動を行うことにより、父母兄弟や近隣住民に対する防火思想の普及も効果的に図られている。

(2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、少年のころから火災予防に関する知識を身に付け、学校や各家庭における火災防止を図るとともに、火に関する諸原理を実際に即して勉強し、学校教育としての社会科、理科および家庭科の学習の補助を目的とするものであって、昭和25年に少年消防クラブ取扱要綱が制定され、続いて昭和28年に「全国少年消防クラブ運営指導協議会」（会長：消防庁長官）が設けられ、今日に至っている。

(3) 婦人防火クラブ

婦人防火クラブは、家庭において火を使用する機会の多い婦人を対象に、火災予防の知識を養うことが必要であることから、任意に結成されたものであり、消防職団員の指導をもとに各家庭の防火診断、火災の初期活動等、婦人による防火活動は重要な役割を果たしている。

4 表 彰

消防職員または消防団員の士気高揚を図るとともに、地域住民の消防に対する正しい認識と円滑な協力援助関係を確立するため、消防に関して功労のあった消防団員、消防機関その他の団体または個人に対し、各種表彰を行っている。

また、昭和58年より新たに県知事の定例表彰の中で、30年以上勤続の消防団員の配偶者等も表彰することにした。

第1表 消防職団員数の推移(各年4月1日現在)

区分	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
消防職員数	150	163	203	201	231	227	262	257	268	293	328	351	354	372	381	421	461	521	594
消防団員数	11,835	10,701	8,487	8,275	8,091	7,342	7,174	7,147	7,118	6,744	6,759	6,731	6,751	6,754	6,491	6,388	6,303	6,191	6,019

47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4
693	743	785	785	832	851	872	895	922	937	950	974	974	982	982	983	999	1,009	1,010	1,032	1,052
5,814	5,703	5,647	5,635	5,633	5,623	5,629	5,616	5,549	5,623	5,616	5,608	5,588	5,549	5,545	5,485	5,471	5,453	5,437	5,488	5,492

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1,090	1,101	1,119	1,141	1,162	1,169	1,183	1,186	1,190	1,188	1,190	1,193	1,192	1,190	1,189	1,184	1,183	1,180	1,192	1,196
5,497	5,519	5,502	5,533	5,523	5,518	5,497	5,499	5,483	5,460	5,436	5,439	5,442	5,406	5,411	5,411	5,480	5,560	5,656	5,688

第2表 消防機関の現況

区 分		平成23年4月(A)	平成24年4月(B)	増減(B-A)
消防本部 署	消防本部数	9	9	0
	消防署数	20	20	0
	出張所数	31	30	△1
	消防職員数	1,192	1,196	4
消防団	消防団数	18	18	0
	分団数	235	235	0
	消防団員数	5,656	5,688	32

第3表 消防の概況

平成24年4月1日現在

区分 消防(局)本部名	消防本部・署所				消防団						消防水利		基地局および固定局 移動局			
	設置別	消防署数	出張所数	消防実員数	自普通自動車数	自水槽付消防ポンプ自動車数	消防団数	分団数	消防団常備部数	団員数(実員)		消火栓(公設)		防火水槽		
										計	常勤				非常勤	
福井市	○	4	16	347	22	3	1	53		992		9,370	813	31	9	135
大野市		1	1	55	4		1	9		398		390	263	27	4	36
勝山市		1		37	2	1	1	12		293		245	196	14	2	42
永平寺町		1	1	38	1	2	1	11		295		171	243	11	3	26
嶺北消防組合		5	1	192	8	4	2	36		738		1,388	1,177	130	6	101
鯖江・丹生消防組合		1	4	110	5	1	2	37		582		1,630	872	49	3	53
南越消防組合		3	2	145	6	4	3	30		750		2,458	678	41	14	96
敦賀美方消防組合		3	1	144	4	4	3	18		746		1,227	190	170	3	84
若狭消防組合		1	4	128	7	3	4	29		894		1,043	485	53	5	78
計	1	8	30	1,196	59	22	18	235	0	5,688	0	17,922	4,917	526	49	651

第4表 階級別消防職員数

平成24年4月1日現在

区分	消防職員													条 例 定 数			
	消防吏員(実員)										その他の職員						
	計 (A) + (B) (C)	うち女性	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計(B)	事務職員		技術職員	單純勞務職員	小計(C)
消防(局)本部名																	
福井市	361	6	1	4	20	76	95	79	25	47	347	14	()	()	14	356	
大野市	56	2	()	1	6	8	11	13	5	11	55	1	()	()	1	55	
勝山市	37	1	()	1	5	5	7	8	3	8	37	()	()	()	0	37	
永平寺町	38	0	()	1	5	9	9	7	3	4	38	()	()	()	0	45	
嶺北消防組合	196	5	1	3	11	36	36	45	21	39	192	4	()	()	4	206	
鯖江・丹生消防組合	112	4	()	1	7	17	28	10	24	23	110	2	()	()	2	113	
南越消防組合	148	4	()	1	15	29	42	31	10	17	145	3	()	()	3	150	
敦賀美方消防組合	148	3	()	4	16	25	22	27	16	34	144	4	()	()	4	156	
若狭消防組合	130	2	()	2	9	29	31	26	2	29	128	2	()	()	2	130	
計	1,226	27	0	18	94	234	281	246	109	212	1,196	30	0	0	30	1,248	

注: 下段の()は、女性職員の内数

第5表 階級別非常勤消防団員数

平成24年4月1日現在

階級別 消防(局)本部	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	条約定数
福井市	992 (12)	5 ()	3 ()	52 ()	97 ()	96 ()	687 (12)	1,011	
大野市	398 (15)	1 ()	2 ()	9 ()	35 (1)	69 (2)	272 (12)	400	
勝山市	293 (23)	1 ()	2 ()	12 ()	25 (1)	33 (2)	208 (20)	299	
永平寺町	295 (37)	1 ()	2 ()	16 (1)	10 ()	31 ()	235 (36)	315	
嶺北消防組合	738 (26)	2 ()	8 ()	36 ()	52 (2)	65 (3)	573 (21)	773	
鯖江・丹生消防組合	582 (14)	2 ()	5 ()	37 ()	33 ()	82 ()	423 (14)	627	
南越消防組合	750 (6)	3 ()	8 ()	30 ()	30 ()	79 ()	600 (6)	841	
敦賀美方消防組合	746 (26)	3 ()	4 ()	18 ()	51 ()	85 ()	567 (26)	746	
若狭消防組合	894 (7)	4 ()	6 ()	29 ()	58 ()	100 ()	676 (7)	894	
計	5,688 (166)	22 (0)	40 (0)	239 (1)	268 (4)	640 (7)	4,241 (154)	5,906	

注: 下段の()は、女性団員の内数

第6表 年齢別消防吏員・消防団員数

平成24年4月1日現在

年齢別 消防(局)本部名	消 防 吏 員										消 防 団 員										平均年齢 (D) (C)		
	(A)のうち										(C)のうち												
	年齢合計 (B)										年齢合計 (D)												
	18歳	19歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳以上	18歳	19歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳		60歳	65歳以上
福井市	2	27	34	26	57	40	46	57	58	14,589	2	9	32	84	154	153	162	162	119	103	12	45,942	46.3
大野市		8	4	6	10	5	8	6	8	2,204	9	20	34	34	63	53	71	65	64	17	2	17,961	45.1
勝山市		2	6	4	9	5	3	5	3	1,440	8	18	27	27	53	41	42	61	31	12		12,885	44.0
永平寺町		2	2	6	9	4	2	4	9	1,616	1	42	6	44	54	55	44	20	23	6		11,575	39.2
嶺北消防組合	2	27	25	16	44	25	14	13	26	7,340	5	33	93	93	133	169	126	100	50	24	5	31,819	43.1
鯖江・丹生消防組合	1	14	14	17	24	11	8	11	10	4,129	9	53	114	114	156	136	55	38	11	7	3	22,582	38.8
南越消防組合	1	13	12	12	30	18	15	14	30	6,066	9	25	78	78	128	146	138	109	73	39	5	33,382	44.5
敦賀美方消防組合	4	16	30	24	25	7	4	8	26	5,327	22	96	193	193	160	86	59	57	35	32	6	28,903	38.7
若狭消防組合	4	15	19	15	17	8	10	14	26	5,100	30	107	232	232	244	171	71	34	5			32,627	36.5
計	14	124	146	126	225	123	110	132	196	47,811	3	143	390	899	1,145	1,010	768	646	411	240	33	237,676	41.8

注:18歳~19歳の欄は18歳未満含む。

第7表、在職年数別消防吏員および消防団員数

平成24年4月1日現在

年数別 消防(局)本部名	消 防 吏 員								消 防 団 員							
	消								非 常 勤							
	合 計	5年未滿	5年未滿	10年未滿	10年未滿	15年未滿	15年未滿	20年未滿	20年未滿	25年未滿	25年未滿	30年未滿	30年未滿	30年以上		
福井市	347	51	22	33	41	44	111	288	166	158	119	116	54	91		
大野市	55	10	4	3	7	8	13	105	72	55	58	44	30	34		
勝山市	37	5	4	5	5	3	6	67	58	53	45	44	16	10		
永平寺町	38	4	1	5	2	4	11	143	50	41	40	13	6	2		
嶺北消防組合	192	44	15	19	39	19	37	205	148	141	109	76	40	19		
鯖江・丹生消防組合	110	24	14	15	20	4	23	192	136	126	78	36	10	4		
南越消防組合	145	20	9	17	17	4	52	163	155	126	116	120	42	28		
敦賀美方消防組合	144	37	19	10	31	6	32	284	227	99	47	47	35	7		
若狹消防組合	128	28	11	10	13	7	46	346	247	156	85	37	20	3		
計	1,196	223	99	117	204	99	331	1,793	1,259	955	697	533	253	198		

第9表 消防ポンプ自動車等現有数（消防団）

平成24年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防団現有			
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ	
			小型動力ポンプ付積載車	車両に積載していないもの
福井市	8		20	42
大野市	10		22	2
勝山市	3		10	27
永平寺町	10		14	
嶺北消防組合	36		10	
鯖江・丹生消防組合	30		9	3
南越消防組合	18		23	
敦賀美方消防組合	23		27	11
若狭消防組合	9		37	57
計	147	0	172	142

第10表 化学消火薬剤備蓄状況

平成24年4月1日現在

種別	計		化学消火剤種別												
	(A)	(B)	たん白系		合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火薬剤 (耐アルコール用)	粉末(kg)							
	(kg) (ア)~(カ)	(kg) (キ)~(ク)	3%型 (kg) (イ)	6%型 (kg) (イ)	(kg) (イ)	(kg) (エ)	(kg) (オ)	第1種 粉末 (カ)	第2種 粉末 (キ)	第3種 粉末 (ク)	第4種 粉末 (ケ)				
消防(局)本部名															
福井市	15.63	0.00	10.71	0.88	1.50	2.20	0.34								
大野市	1.40	0.00			1.40										
勝山市	0.74	0.00			0.74										
永平寺町	0.50	0.00			0.50										
嶺北消防組合	22.50	0.00	4.90		11.40	2.60	3.60								
鯖江・丹生消防組合	1.01	0.00			1.01										
南越消防組合	3.72	0.00			1.06	2.66									
敦賀美方消防組合	3.97	0.00	0.86		1.71	1.18	0.22								
若狭消防組合	1.22	0.00			1.22										
計	50.69	0.00	16.47	0.88	20.54	8.64	4.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

第11表 消防水利の状況

平成24年4月1日現在

種別	計		消火栓		小計(C)(D)+(E)				公設(D)				私設(E)				その他										
	(A) =	(B) +	小計	公設	私設	防火水槽				防火水槽				防火水槽				小計	河川	溝	湖	沼	池	その他			
						100 m ³ 以上	60 ~ 100	40 ~ 60	20 ~ 40	100 m ³ 以上	60 ~ 100	40 ~ 60	20 ~ 40	100 m ³ 以上	60 ~ 100	40 ~ 60	20 ~ 40								井戸	井戸	井戸
消防(局)本部名	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)	
福井市	10,214	9,370	9,370	9,370		31	8	774	31	31	8	774	31														127
大野市	708	390	390	390		2	4	257	27	28	1	196	17	28													15
勝山市	455	245	245	245		3	1	192	14		3	192	14														0
永平寺町	425	171	171	171		1	20	222	11		1	20	222	11													12
嶺北消防組合	2,695	1,388	1,388	1,388		13	48	1,116	130		9	45	923	86													66
鯖江・丹生消防組合	2,551	1,630	1,630	1,630		22	11	839	49		15	10	824	49													27
南越消防組合	3,275	2,556	2,458	2,458	98	6	17	655	41		6	17	642	40													108
敦賀美方消防組合	1,644	1,227	1,227	1,227		5	6	179	170	57	5	4	168	163	57												0
若狭消防組合	1,581	1,043	1,043	1,043		1	6	478	53		1	3	471	52													40
計	23,548	18,020	17,922	17,922	98	84	121	4,712	526	85	71	109	4,412	463	85	13	12	300	63	0	612	205	7	247	18	0	135

第12表 消防機関の出動状況

平成23年中

区分	種別	火災		風水害等の災害(イ)	演習訓練(ウ)	広報指導(エ)	警防調査(オ)	火災原因調査(カ)	特別警戒(キ)	捜索(ク)	予防査察(ケ)	誤報等(コ)	その他(サ)
		(ア)~(イ)	(ア)										
消防本部・署所	出動回数	22,096	204	96	2,973	3,448	4,645	268	801	6	8,046	44	1,565
	出動延人数	88,609	3,313	475	13,108	29,498	11,371	1,403	2,458	23	20,337	433	6,190
消防団	出動回数	2,879	130	46	1,172	87	11	0	422	0	0	7	1,004
	出動延人数	42,573	2,520	939	24,488	1,108	321	0	6,232	0	0	29	6,936

第13表 消防吏員・団員の公務による死傷者数

平成23年中

区分	種別	火災		救急業務(イ)	風水害等の災害(ウ)	演習訓練(エ)	特別警戒(オ)	捜索(カ)	その他(キ)
		(ア)	(ア)						
消防吏員	死者	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	3	1	0	0	1	0	0	1
消防団	死者	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	2	0	0	0	2	0	0	0

第14表 火災通報施設等の現況

平成24年4月1日現在

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	望楼		電話					救急指令装置		
	受信機 (基)	発信機			小計 (ウ)+(エ) (基)	24時間 監視体 制をとっ ているも の (ウ) (基)	その他 (エ) (基)	小計 (オ)+(カ)+(キ) (回線) (千円)	火災報知 専用電話 (オ) (回線)		消防機関にあるもの		救 急 指 令 専 用	消 防 指 令 装 置 と 併 用
		小計 (ア)+(イ) (基)	公衆用 (ア) (基)						自衛用 (イ) (基)	回線 (カ) (回線)	消防電話 1ヶ月あた りの経費 (千円) (キ) (回線)	加入電話 (キ) (回線)		
消防(局)本部名														
福井市	0				0		153	14	99		40		1	
大野市	0			1	0		38	13	2	4	23			
勝山市	0				0		16	9			7			
永平寺町	0				0		21	12	1	15	8			
嶺北消防組合	0				0		31	14			17			
鯖江・丹生消防組合	0				0		46	19			27		1	
南越消防組合	0				0		47	16	2	6	29			
敦賀美方消防組合	0				0		54	11	4	189	39			
若狭消防組合	0			1	0		23	12	2		9			
計	0	0	0	2	0	0	429	120	110	214	199	0	2	

第15表 無線通信施設の現況

平成24年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防・救急業務用無線												
	固定局			基地局および携帯基地局						航空局	移動局		
	局数		局 その電 波の 数	局数		電波の数				局 数	陸 上 移 動 局 数	携 帯 局 数	そ の 他
	多 重	そ の 他		基 地 局	携 帯 基 地 局	全 国 共 通 波	県 内 共 通 波	その他					
						単 信 波	複 信 波						
福井市	2			7		3	1	3	1		135		
大野市		1	1	3		1	1	1			36		
勝山市		1	1	1			1	2			42		
永平寺町				3		1	1				26		
嶺北消防組合				6		3	1	3			56	45	
鯖江・丹生消防組合				3		3	1	2	1		31	22	
南越消防組合		7	1	7		3	1	2			43	45	8
敦賀美方消防組合				3		3	1	1			44	40	
若狭消防組合				5		3	1	2			33	45	
計	2	9	3	38	0	20	9	16	2	0	446	197	8

第16表 幼年消防クラブの現況

平成24年5月1日現在

種別	組織別クラブ数						組織別クラブ員数						指導者数			
	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	その他
消防(局)本部名																
福井市	2	2					43	43					2	2		
大野市	18	18					1,136	1,136					18	18		
勝山市	13	13					543	543					161	161		
永平寺町	10	10					710	710					64	64		
嶺北消防組合	56	56					4,320	4,320					58	58		
鯖江・丹生消防組合	42	42					1,720	1,720					106	106		
南越消防組合	46	46					942	942					46	46		
敦賀美方消防組合	36	36					2,993	2,993					36	36		
若狭消防組合	4	4					77	77					8	8		
計	227	227	0	0	0	0	12,484	12,484	0	0	0	0	499	499	0	0

第17表 少年消防クラブの現況

平成24年5月1日現在

種別	組織別クラブ数					組織別クラブ員数					指導者数				
	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	学校単位		
		小学校	中学校					小学校	中学校				小学校	中学校	
消防(局)本部名															
福井市	50	50				2,468	2,468						67	67	
大野市	15	10	5			497	411	86					10	10	4
勝山市	17	3		4	10	1,048	417			94	537		6	6	44
永平寺町	15				15	350					350				30
嶺北消防組合	29	29				883	883						34	34	
鯖江・丹生消防組合	20	20				2,916	2,916						120	120	
南越消防組合	21	21				878	878						21	21	
敦賀美方消防組合	14	14				310	310						14	14	
若狭消防組合	11	11				592	592						22	22	
計	192	158	5	4	25	9,942	8,875	86	0	94	887		294	294	74

第18表 婦人防火クラブの現況および活動状況

平成24年4月1日現在

種別	合計		周囲の状況						活動状況別組織数				
	組織数 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)	人員 (カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	市街地		農山村地域		漁村地域		消防活動は行わないが、炊き出し、連絡、救護等を行う	消防活動を行う	(a)	(b)	(c)
			組織数 (ア)	人員 (カ)	組織数 (イ)	人員 (キ)	組織数 (ウ)	人員 (ク)					
消防(局)本部名													
福井市	19	1,801	6	706	11	635	2	460		9			10
大野市	12	274			12	274				9	1		2
勝山市	11	310	3	150	8	160				11			
永平寺町	3	800	1	400					2	400			3
嶺北消防組合	2	660	2	660									2
鯖江・丹生消防組合	23	2,654	8	1,114	12	635	3	905		12			11
南越消防組合	23	253	13	129	10	124				23			
敦賀美方消防組合	77	3,452	16	2,200	50	1,098	11	154		69	8		
若狭消防組合	18	269			10	203	8	66		18			
計	188	10,473	49	5,359	113	3,129	24	1,585	2	400	9		28

第19表 消防表彰受賞状況

種 類		年 度												
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
叙 勲		10	10	10	15	22	19	19	21	23	24	23	22	
藍 綬 褒 章									4		1			
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	2	2	2	1	2	2	1	2	2	1	2	1	
	永年勤続功労章	18	19	19	16	19	21	21	20	20	20	21	21	
	表 彰 旗	1	1											
	竿 頭 綬	1												
	消防団 地域活動	消 防 団		1	1			1	1			1	1	1
		事 業 所				1				1		1	1	1
	少年 消防 クラブ	表 彰 旗	1			1			1				1	
		表 彰 楯	1		1	1		2		1	2	1		1
		指 導 者												
	福 井 県 知 事 表 彰	功 勞 章	39	38	38	39	37	38	40	40	40	40	40	40
永年勤続精績章		114	144	114	112	119	137	129	117	154	141	142	155	
銀 杯		30 年 以 上												
		退職10~15年未満	77	74	85	64	63	66	59	58	66	75	66	70
感 謝 状		退 職 幹 部	9	25	22	19	10	30	14	23	23	24	24	22
		人 命 救 助 そ の 他												
		夫 人 表 彰	23	27	31	30	19	20	27	29	26	22	36	33
竿 頭 綬						7								
特 別 功 勞 章														

第 7 章 消 防 教 育 訓 練

1 消防学校の概要

(1) 沿革

昭和34年7月16日	福井市水越町に福井県消防学校設置。
昭和47年11月1日	福井市合谷町へ移転。
平成8年4月1日	福井市大畑町へ再移転、現在に至る。

(2) 施設概要

ア 所在地等 (ア) 所 在 福井市大畑町97-21-3
 (イ) 敷 地 面 40,759.02㎡

イ 建物工作物等

建物構造および規模

・ 敷地面積-----40,759.02㎡ ・ 建物延面積----- 8,001.62㎡

名 称	規模・構造	延べ面積(㎡)	内 容
教育管理棟 宿泊施設(3階)	R C 造 3 階	3,249㎡	1階 校長室 講師控室 職員室 会議室 防災倉庫 2階 普通教室(60人)(40人) 談話室 図書室 視聴覚室 理化学室(各種実習室併設) 等 3階 寮室(20室) トレーニングルーム 娯楽室
体 育 館	鉄骨造2階 建	2,106.25㎡	1階 食堂 学生ホール 和室 倉庫 2階 アリーナ
雨天訓練場	鉄骨平屋建	1,091.22㎡	訓練場(救助、ポンプ操法訓練施設) 訓練資器材庫 訓練車両庫
訓練塔(主)	S R C 造 地下1階建 地上8階建	594.84㎡	立坑訓練室 耐煙迷路室 消火設備実験室 垂直救助訓練 水平ロープ渡過 ブリッジ救出訓練施設 放水訓練室 水平救助・担架吊り下げ救出訓練施設 梯子車注水訓練室 積載梯子上救出訓練施設 梯子車進入訓練室 高所活動・人命検索訓練施設 救助袋等避難器具取扱訓練室 地下火災実験室
訓練塔(補助)	鉄 骨 造 地上 7 m	A塔 70.44㎡ B塔 32.86㎡	人命救助訓練施設 引上救助訓練施設 中高層建物防御訓練施設 斜め救助訓練施設 障害突破 垂直降下訓練施設
水難訓練用プール (兼、潜水訓練)	F R P 製	25m×5コース 水深1.5m～3.0m 容量630m³ 採水口4箇所(ポンプ車用) 機械室・便所(34.43㎡)	
その他施設	油火災消火訓練施設(耐火レンガ造) 直径3m×高さ0.5m 防火訓練壁 幅14m×高さ4m 受水槽20㎡ 煙道訓練施設 間口1.0m×1.0m		
屋外訓練場	7,800㎡ (120m×65m) 1周200mグラウンド		

2 教育訓練

消防職団員の各種教育訓練を第1表および第2表のように実施し、人的消防力の充実に向上を図るとともに、より高度の専門的知識を修得させた。

また、第3表のとおり消防大学校へ職員が派遣された。

第1表 平成23年度消防本部(局)別受講者数

区分	教育訓練の種類	項目	実施年月日	教育 実日数	延時間	消防本部(局)名										合計		
						福井	敦賀美方	南越	若狭	大野	勝山	鯖江丹生	横北	永平寺	その他			
消防職員	初任教育(第46期)	幹部 教育	23.4.4~23.9.28	120	835	13	7	5	6	3	1	2	7				44	
			23.12.8~23.12.21 (隔年実施)	10	70	4	2	3	2	1		1	2	3	1			19
			23.5.25~23.5.27 (隔年実施)	-	-													
	専科教育	警防科	23.11.10~23.11.18	7	49	4	2	3	2	1	1	3	3	1				20
			24.2.2~24.2.15 (隔年実施)	10	70	4	2	3	2	1	1	1	2	2	1			17
			24.1.11~24.1.24	10	70	4	2	3	2	1	1	1	2	2	1			0
			23.10.3~23.11.4	23	161	4	2	2	2	1	1	1	2	5				19
	特別教育	救急科	24.1.26~24.3.15 休止	36	252	8	4	4	4	4	1	1	5	4				31
			23.7.13~23.7.29 (下記公開講座に記載)	12	84	3	3	2	2	1	1	1	2	3	1			0
			23.4.21~23.4.22	2	14	5	4	4	4	4	2	2	4	4	2			33
消防団員	小計	初級幹部科 (第1回)	23.5.22	234	1,631	57	32	34	30	17	13	27	39	9	0	0	258	
			23.10.30	1	7	7	3	13	2	3	2	4	3	5	1			41
			23.6.12	1	7	1	2	21	2	4	2	5	4	6	1			46
			23.11.27	1	7	6		9	1	9	1	5	4	3	3			31
			24.1.29	1	7	1	0	2	0	0	1	0	5	4	4			26
			23.1.19~23.11.20	2	12	1	3	3	4	1	1	1	2	2	1			13
			23.11.8	7	47	16	8	48	37	7	15	15	18	20	6	0	0	175
			中止	1	7	4	19	1	3	4	2	2	1	6				40
			24.3.11	1	6	11	0	4	0	6	2	2	2	7	3			0
			23.10.16	1	3	39	6	6		11	3	3	1	16	11			87
一般 その他	小計	自主防災組織職員教育(第2回)	23.12.4	1	3	24											24	
			24.2.19	1	3	15	0	5	0	0	17	2	0	9	60		108	
			22	5	22	69	43	16	3	38	9	9	4	38	74	0	294	
			23.5.26	1	4	13	4	7	4	4	2	3	7	5	1			46
公開講座	小計	特別災害科	23.11.15	1	4	9	4	7	5	2	3	3	5	5			43	
			24.1.17	1	4	9	4	3	4	2	4	4	6	5	4		41	
			24.2.29	1	4	9	7	12	6	2	2	2	11	5	5		59	
																		0
公開講座合計	小計	救急科	4	16	40	19	29	19	8	12	27	20	15	0	0	189		
			250	1,716	182	102	127	89	70	49	76	117	104	0	0	916		
総合計	合計																	

第2表 平成23年度消防学校教育訓練実施状況

区分	項目	教育人員	教育実日数	教育時間数	担当講師別時間数				
					学校	県	消防	専門	
消防職員	初任教育(第46期)	44	120	835	534	50	202	49	
	幹部教育	初級幹部科(第39期)	19	10	70	13	4	16	37
		中級幹部科	0	0	0				
		上級幹部科(第6期)	16	3	21	2	2	6	11
	専科教育	警防科	0	0	0				
		特殊災害科(第5期)	20	7	49	13	8	7	21
		予防査察科(第8期)	17	10	70	13	4	53	
		危険物科	0	0	0				
		火災調査科(第19期)	18	10	70	5	3	46	16
		救助科(第35期)	19	23	161	29	8	111	13
		救急科(第19期)	31	36	252	7	5	70	170
	特別教育	救急救命士研修	0	0	0				
		水難救助科(第16期)	18	12	84	6		78	
		操法指導員教育	33	2	14			14	
		起震車操作員教育	23	1	5	5			
小計	258	234	1,631	627	84	603	317		
消防団員	初級幹部科	87	2	14	14				
	中級幹部科	70	3	21	6	5	0	10	
	消防団指導員教育(日消)	18	2	14	12	2			
	小計	175	7	49	32	7	0	10	
一般 その他	自衛消防隊幹部教育	40	1	7	5	2			
	少年消防クラブ員教育(中止)			0					
	女性防火クラブ員教育	35	1	6	3	0	0	3	
	自主防災組織員教育	219	3	9	2	2	0	5	
	市町新規採用職員研修	0	0	0	0				
	小計	294	5	22	10	4	0	8	
合計	727	246	1,702	669	95	603	335		
公 開 座	上級幹部科	46	1	4				4	
	特殊災害科	43	1	4				4	
	火災調査科	41	1	4				4	
	救急科	59	1	4				4	
	公開講座合計	189	4	16	0	0	0	16	
総合計	916	250	1,718	669	95	603	351		

第3表 平成23年度消防大学校派遣者数

学 科	派遣者数	備 考
幹 部 科 (第26期) (第28期)	4	大野、鯖江・丹生、南越、若狭
警 防 科 (第89期) (第90期)	2	福井市、消防学校
救 助 科 (第64期)	1	福井市
予 防 科 (第90期) (第91期)	2	嶺北、消防学校
火 災 調 査 科 (第22期)	1	嶺北
新 任 教 官 科 (第5期)	1	鯖江・丹生
航 空 隊 長 コ ー ス (第8回)	1	防災航空事務所
危 機 管 理・国 民 保 護 コ ー ス (第1回)	3	福井市、嶺北、敦賀美方
ト ッ プ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス (第13回)	1	越前市
N B C コ ー ス (第1回)	1	敦賀美方
自 主 防 災 組 織 育 成 コ ー ス (第7回)	2	嶺北、消防学校
合 計	19	